



Fortinet社製品のぜい弱性について

ネットワークセキュリティ製品を取り扱っているFortinet社の製品のうち

FortiOS (バージョン7.0.0～7.0.6、バージョン7.2.0～7.2.1)

FortiProxy (バージョン7.0.0～7.0.6、バージョン7.2.0)

FortiSwitchManager (バージョン7.0.0、バージョン7.2.0)

に認証バイパスのぜい弱性(CVE-2022-40684)が確認されています。

ぜい弱性による影響

認証されていない第三者が同製品の管理インターフェイスに細工したHTTPあるいはHTTPSリクエストを送信し、任意の操作を行う可能性があります。



対策方法

最新版へアップデートしてください。

【FortiOS】 バージョン7.0.7以降又はバージョン7.2.2以降へ

【FortiProxy】 バージョン7.0.7以降又はバージョン7.2.1以降へ

【FortiSwitchManager】 バージョン7.2.1以降へ



アップデートができない場合の回避策

- ・ HTTP/HTTPS管理インターフェイスを無効化する
- ・ 管理インターフェイスへ接続可能なIPアドレスを制限する

※回避策の詳しい内容については、Fortinet社が提供する情報を確認してください。



【参考】 FortiOS/FortiProxy/FortiSwitchManager—Authentication bypass on administrative interface

<https://www.fortiguard.com/psirt/FG-IR-22-377>

長崎県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
095-820-0110 (3451・3452)

サイバー犯罪対策課
公式LINEアカウントで
情報配信中！

